



[ 狭山市広報 ]  
VOL.354



野々宮神社の古代甕は、奈良時代末から平安時代初期にかけて作られたとされる須恵質の甕で、酒を入れて神前に供える祭具といわれています

# 広報 お知らせ版



入曽囃子は、地元にも古くからあった里神楽を土台に、文政年間(1818~1830)に武蔵国豊島郡徳丸(東京都板橋区)から芸人を招き、土地の有志に伝授されて始まったといわれています。里神楽の流れをくむ三番叢を舞うのが特徴のこの囃子は、除夜の鐘と同時に野々宮神社に奉納されるほか、4・7・10・11月の祭礼で見ることができます

♻️ 再生紙を使用

【今月の表紙】入曽囃子(市指定文化財)と野々宮神社の古代甕(市指定文化財)

市職員の定員状況を公表	2~3
CLIP-1(市営住宅柏原団地が完成、入居者を募集)	4~5
CLIP-2(お知らせ・ご利用を・公民館・お礼)	6~7
CLIP-3(図書館案内・児童館だより)	8~9
CLIP-4(スポーツ・ご参加を・都市緑化植物園・市民会館・その他のお知らせ)	10~11
相談案内 1月・保育情報	12
市民情報(イベント・会員募集)	13

12/25 2000 December